

|  |   |
|--|---|
| イマズスルフロン・オキサジクロメホン・クロメプロップ・ダイムロン水和剤<br><b>サラブレッド RX フロアブル</b>  | <b>取扱メーカー：</b><br>協友アグリ、サンケイ*<br><b>原体メーカー：</b><br>住友化学、全農、バイエル、<br>エス・ディー・エス |
| <b>成分：</b> イマズスルフロン〔スルホニルウレア系〕……………1.7%<br>オキサジクロメホン〔オキサジノン系 PRTR・1種〕…1.2%<br>クロメプロップ〔フェノキシ酸系〕……………6.6%<br>ダイムロン〔尿素系〕……………9.5% | <b>性状：</b> 類白色水和性粘稠懸濁液体<br><b>毒性：</b> 普通物<br><b>消防法：</b> ——                   |

### 【品目特性】……………

●水稲移植後の水田に、原液のまま直接散布できるフロアブル剤であり、畦畔からの手振り散布や田植同時散布などの省力的な散布ができる初・中期一発処理除草剤である。

●残効期間が50～60日程度と極めて長く、早めの散布（例えば移植直後）を行っても1回の散布で十分な効果が得られる。

●水田一年生雑草から多年生雑草まで高い効果を示す。また、スルホニルウレア抵抗性アゼナやホタルイにも有効である。

●水稲に対する影響が少ないため移植直後から散布でき、ノビエの2.5葉期までと幅広い散布適期幅がある。

●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】……………

●共通注意事項の5、水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。

| 雑草名                              | 散布適期   |
|----------------------------------|--------|
| ホタルイ<br>ウリカワ<br>ミズガヤツリ<br>ヘラオモダカ | 2 葉期まで |
| ヒルムシロ                            | 発生期まで  |
| クログワイ                            | 発生始期まで |
| セリ                               | 再生始期まで |
| アオミドロ・藻類による表層はく離                 | 発生前    |

### 【薬効・薬害等の注意】……………

●共通注意事項の5、水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意事項を参照。

●いぐさ栽培予定田では使用しない。

●適用作物（水稲）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。これら作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分に注意する。

### 【安全対策上の注意】……………

●空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布の際は、共通注意事項2、空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。

【適用と使用方法】 .....

| 作物名  | 適用雑草名  | 使用時期                                 | 10 a 当り<br>使用量 | 使用方法             | 本剤の<br>使用回数 |
|------|--|--------------------------------------|----------------|------------------|-------------|
| 移植水稻 | 水田一年生雑草<br>マツバイ<br>ホタルイ<br>ウリカワ<br>ミズガヤツリ<br>ヘラオモダカ<br>ヒルムシロ<br>セリ | 移植時                                  | 500 ml         | 田植同時散布<br>機で施用   | 1 回※        |
|      | アオミドロ・藻類による<br>表層はく離   | 移植直後～<br>ノビエ2.5葉期<br>但し、<br>移植後30日まで |                | 原液湛水散布<br>又は水口施用 |             |
| 直播水稻 | 水田一年生雑草<br>マツバイ<br>ホタルイ<br>ウリカワ<br>ミズガヤツリ<br>ヒルムシロ<br>セリ           | 稲1葉期～<br>ノビエ2.5葉期<br>但し、<br>収穫90日前まで |                | 原液湛水散布           |             |

※イマゾスルフロンを含む農薬の総使用回数 : 2 回以内

※オキサジクロメホンを含む農薬の総使用回数 : 2 回以内

※クロメプロップを含む農薬の総使用回数 : 2 回以内

※ダイムロンを含む農薬の総使用回数 : 移植水稻 3 回以内 (育苗箱散布は 1 回以内, 本田では 2 回以内)  
直播水稻 2 回以内